国際医療福祉大学

言語聴覚士のリハビリ見学ツアー

～言語聴覚士のリハビリ場面をのぞいてみよう～



高校生 対象



開催日 11月 21日(土)

時間 10：00～12：00

開催･集合場所：国際医療福祉大学クリニック

先着
高校生 15名

保護者は高校生１名につき２名まで同伴できます。
高校生のみの参加も可能です。

国家資格「言語聴覚士」

私たちが毎日当たり前に行っていることが、病気やケガ、生まれつきの理由などで難しい人がいます。
言語聴覚士は、そんな人たちの〝ことば〟や〝コミュニケーション〟を支える医療専門職です。
言語聴覚センターの施設や機器を見学しながら、言語聴覚士の仕事や学びについて分かりやすく紹介します。
医療系の進路を考え始めた高校生におすすめの見学会です。

当日のプログラム

①言語聴覚士のお仕事見学
実際に言語聴覚士が患者さんへリハビリテーションを行う様子を見学しながら、教員が詳しく解説します。

②言語聴覚センター施設見学
言語聴覚障害治療に特化した施設で、言語聴覚学科の学生の実習施設にもなっています。見学時には教員がご案内します。

③学生との交流＆入学相談
授業に関することはもちろん、キャンパスライフなども学生と教員がお答えします。お気軽にご質問ください。

事前予約が必要です

お申し込みはこちらの
QR コードから ⇒

当日の詳細はメールでお知らせいたします。

見学会

国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科

〒324-8501 栃木県大田原市北金丸 2600-1

stgakka@ihwg.jp 0287-24-3028

言語聴覚学科
ホームページ

HP

言語聴覚センターはどんなところ？

言語聴覚センターは、言語・聴覚などに障害がある方のリハビリ専門施設です。

特長 その１

アジアでも有数の専門施設として、1997 年に国際医療福祉大学クリニック内に開設されました。言語・聴覚・嚥下機能（食べ物など飲み込む機能）に障害がある方々の検査、診断、治療を行う施設です。



特長 その２

言葉、聞こえ、ものを飲み込む機能などの分野を専門とする言語聴覚士が相談指導を担当し、医師や臨床心理士とチームを組んで解決に取り組んでいます。



特長 その３

北関東における専門機関の拠点として、年間約 8000 人が来院しています。発達障害や言語障害のご相談が多く、幼稚園、保育園、小学校などの公的機関やその他の医療機関などと連携しながら、その人らしい生活ができるよう支援を行っています。



大田原キャンパス・開催会場へのアクセス



〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600-1

